

10月29～31日、立命館大学で研究会

秋も深まってきた2010年10月31日から3日間、立命館大学びわこ・くさつキャンパス エポック立命21で、福本善洋先生（前環境大学情報システム学科）と藪木登先生（津山高専）と合同セミナーを開催しました。鷺見研から3年平林克隆君、また鳥取環境大学部活PRのため、マイコンカーラリー一部とJava研から清水孝典・恵川幸太郎両君が参加。サークル紹介と部活デモを行いました。



平林克隆君の発表

鷺見研の平林君は、特別研究2でやっていることを、緊張しながら、本番さながらに立命館の学生に向かって発表しました。



マイコンカーのプログラミングに挑戦

絵文字言語での即戦プログラミングの講習会に見入る立命館大学福本研の数学科学生。



福本研学生の発表と折り紙体験する平林君

数学科（福本研）学生の発表では、折り紙を使っ
ての講習会・トレーニングもありました。



福本研・鷺見研と藪木先生

合同セミナーに参加した面々。福本先生と再会し、昔話に花を咲かせました。



福本先生（立命館大）と福本研の学生

平林克隆君の感想

立命館大学に初めて行きました。マンモス大学を実感。寝泊まりする場所も大学内の施設で驚きました。規模には圧倒されました！！

今回は合同セミナーで、福本研の方々と研究発表を行いました。懇談会（懇親会）で仲良くなりました。研究はあまり進んでないとのこと。自分の発表では、先週の中国支部連合大会よりも緊張せず発表できたと思います。でも、いつも通り舌を噛みました。残念！！